京都市北部山間地域

里山暮らしの温故知新 ～京都里山めぐる展～

先人の知恵がめぐりめぐる！成長型の企画展

期間 11月27日～2月中旬　**場所** 〈ことす〉アップサイクルギャラリー

11月27日にオープンした「ことす」の「アップサイクルギャラリー」では、「ことをおこす」事始めとして、私たちが目指すべき循環型社会のヒントがあふれている「里山の暮らし」に焦点をあて、京北をはじめ京都市北部山間地域で継承されてきた「先人の知恵」の数々を紹介、展示しています。経済や便利さを追求してきた現在の暮らし方は、新しい物や情報で日々更新され、自然環境や地域社会との共存の中で育まれてきた尊い知恵が失われつつあります。今、時代はめぐり、この豊かな里山の暮らしから、進むべき未来のヒントを先人から学び、活かすきっかけとして、この「京都里山めぐる展」をご覧頂ければと考えています。

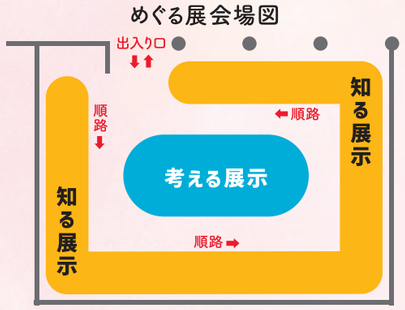
めぐる展には“2つの展示コーナー”があります！

地域を紹介する 知る展示

京都市北部山間地域から出展して頂いた各地域のアレコレを紹介する展示です。
会場の外周部に、地域の景観・風景や、特産品、お祭り、行事などを紹介するパネルや写真、現物を展示しながら、各地域の魅力を伝えています。

※京都市北部山間地域とは、以下の地域を指します。
右京区：京北・宕陰・水尾　　北区：小野郷・中川・雲ケ畑
左京区：大原（百井）・花脊・別所・広河原・久多

めぐる展会場図

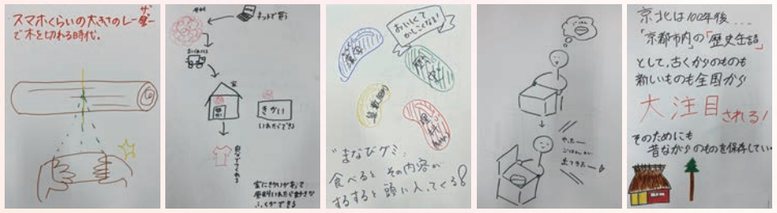


過去から未来を考える 考える展示

各地域から先人の知恵として選出されたモノやコトを「過去」を観（み）て、「現在」と比べて「未来」を考える、来場者参加型の展示です。会場中央に6セットのステージと3つの机を配置。各展示物の前には「過去・現在」を解説し「未来」を考える机には、スケッチブックを用意しており、皆さんが想う素敵な未来を書いて頂けます。

過去（観（み）て）→ **現在**（比べて）→ **未来**（考えて）

私たちが普段何気なく使っている「モノ」は、その時代に合せて進化してきました。この「考える展示」では、過去～現在へと京都市北部山間地域に保管されてきた資料が展示されています。過去の知恵を読み解き、未来の暮しを予想してみて下さい！



11月27日の「めぐる市」では、来場を頂いた地域在住の中学生など、地域内外の方々から多くの未来予想案を書いて頂きました！

これからも知恵がめぐる！

会場の展示品は、期間中（11月～2月）に入れ替えをしながら、里山で育まれた先人の知恵をめぐらせて紹介します！
展示内容は、衣食住を大枠に、里山の暮しをかたち創ってきた地域の仕事や祭り、子供たちの学びなどを切り口として、地域で継承されてきた品々をテーマ別に選出。現代社会で見落とされてきた様々な知恵を展示としてめぐらせながら、来場された皆さまに、古くて新しい出会いと発見を提供できればと考えております。展示品については「我が家にこんなのあるよ」「うちの地域にこれがある」等々、皆さまからのご提案も大歓迎！お待ちしております！

知る展示

＊維新勤王山国隊

＊八津良神社の子ども神輿

＊慈眼寺　明智光秀坐像（写真）

＊回る大文字

＊京都市北部山間地域：紹介パネル

考える展示

＊林業で使われてきた道具

＊大原女の衣装

＊水田に水を汲み上げていた水車

＊御用鮎箱